## 事業所名 グループホームかえでの森

**2 目標達成計画** 作成日: 令和5年3月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】 優先 項目 目標達成に 現状における問題点、課題 目標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 順位 番号 要する期間 その人らしく暮らし続けるためのケアマネジメン 利用者の気持ちや意向を把握し、家族や関 利用者との信頼関係を築きながら、コロナ禍で 係機関から情報提供を受けているが、更に トについて も行事、外部との交流の場を図っていく。 利用者との信頼関係を築きながら、コロナ禍 23 10か月 でも行事や外部との交流の場を図っていく。 介護計画とモニタリングについて 毎月一度は職員と話し合い、ADLの変化等 通常6ヶ月毎に行っている他、状態変化があっ も含め、介護計画内容の変更の有無や対応 た場合にはアセスメントを実施し、見直してい 方法について検討しているが、更に状態変 2 26 6か月 化に応じた見直しを行っていく。 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援に 重度化や終末期に対応していないことを契 今までは終末期の対応をしていなかったが、対 約時に説明し、今後の方向性やホームとし 応できる医療機関や施設内で話し合いを行い、 ついて てできる事を家族に相談して、情報共有して 支援に向けた体制作りを行う。 3 33 12か月 いるが、支援に向けた体制作りを行う。 急変や事故発生時の備えについて 急変時や事故発生時の対応は、指示、手順 新職員もいるので早めに安全を図り、生活がで をよく理解し、手早く報告する。 きるよう指導していく。 34 12か月 4 役割、楽しみ事の支援について 利用者は長年の生活習慣から、洗濯物たた できる事を増やし、屋外への外出支援も実施し みや食器拭き、日常家事を手伝っており、利 ていきたい。 用者同士のコミュニケーションも良好だが、 5 10か月 48 更にできる事を増やし、屋外への外出支援 も実施していきたい。

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。